ステップアップ研修 II に係る校外研修「他校種参観」

竹田教育事務所管内における<u>在職3年目の小・中学校教諭</u>に対し、他校種における講義・参観等を通して、正しい理解と認識を深めるとともに、児童生徒の発達段階を見通した教育の在り方について研修を深め、指導力の向上に資することを目的に実施しました。

<中学校教諭>

- 1 期日 平成28年11月29日(火)
- 2 場所 竹田市立荻小学校
- 3 内容 (1)授業参観 「国語」(5年)学力向上支援教員による授業を参観

授業者 竹田市立荻小学校 佐藤 陽子 教諭

(2)講話「小学校における教育の現状と今後の展望」

講 師 竹田市立荻小学校 河野 義文 校長

(3)研究協議 「授業参観を通して学んだこと」

<研修対象者の感想>

- ○私も時々、協調学習を取り入れますが、指導をする際のアイデアが浮かびました。小学校の実態を知ることができました。
- ○小学校での授業はなかなか観る機会もないので大変参考になりました。「どのようにすれば生徒 が課題を解決してくれるのか」が伝わる授業でした。
- ○ワークライフバランスの大切さも日々感じています。忙しい毎日だからこそ、休むときはしっかり休んで切りかえていこうと思います。
- ○中学校教員としての役割を再確認できた。時代の流れや変化への対応力の大切さに改めて気づかされました。
- ○お互いに考えを共有したり、疑問をぶつけたりすることで、授業の見方や組み立て方などを深 く考えることができました。
- ○中学校で授業をするときには、ペア学習やグループ学習での共感的人間関係を大切にしていますが、もっと自己決定の場や自己存在感を持てるような場の設定をしていこうと思いました。
- ○課題、まとめ、めあて、振り返りなど、普段はゆっくり考える機会がないので、良い勉強になりました。





研究協議の様子



<小学校教諭>

- 1 期日 平成29年1月30日(月)
- 2 場所 豊後大野市立三重中学校
- 3 内容 (1)授業参観 「数学」(1年)学力向上支援教員による授業を参観

授業者 豊後大野市立三重中学校 矢野ひとみ 指導教諭

(2)講話「中学校における教育の現状と今後の展望」

講 師 豊後大野市立三重中学校 大林 眞二 校長

(3) 研究協議 「授業参観を通して学んだこと」

<研修対象者の感想>

- ○簡潔な説明、おだやかな口調、あたたかい言葉かけ、授業の中身だけでなく勉強になりました。
- ○指導案を読んで、こんなに盛りだくさんで難しい内容を…と思っていましたが、しっかりとした授業準備や、先生の心づかいで、あんなに生き生きと子どもたちが活動できていて、自分も、そのように指導したいと思いました。
- ○中学校での授業もとても丁寧で(教材の工夫、ワークシート、UD など)小学校で身につけなければならない規律等も、そのまま中学にあがる際に大切だと、改めて思いました。
- ○同じ授業を見ても、それぞれ見る視点が違い、みんなで話したことでとても勉強になりました。 自分の考えも確立もでき、これが、グループやペアでの学習の良さだなあと改めて実感しました。 (子どもと大人も同じ)
- ○新大分スタンダードの視点にもとづいて、授業の良いところ、取り入れたいことを交流しあう ことで、共感的人間関係を育てる取り組みなど、自分の授業に取り入れたいことが多くありま した。
- ○学力をしっかりと身につけさせられる教師に、いじめなど絶対にゆるさないことはしっかりと 伝え、いろいろなことに挑戦して成長できる教師になりたいと強く思いました。
- ○3年目になり流れがわかってきた一方で、チャレンジすることがだんだんこわくなってきていたのですが、校長先生の講話をお聞きして、もっとチャレンジして失敗して……とそうすることで子どものためになるということを改めて感じました。
- ○中学校の授業を見学して、小学校で教えているときでも、中学・高校と先を見据えた教育をしていかなければならないと感じました。

授業の様子







研究協議の様子



<最後に> 竹田教育事務所としては、研修対象者が今回の研修を通して学んだことを日々の教育実践に生かすことを期待しています。今後も、新大分スタンダードに基づいた授業づくり及び授業実践を中心に支援していきます。